



## 「非財務情報（知的資産）の評価チェックリスト」のバージョンアップと 小冊子「経営に役立つ知的資産（非財務情報）30の課題」の発刊について

### 【お問合せ先】

日本公認会計士協会近畿会（和田）

TEL：06-6271-0400

大阪商工会議所 経済産業部（近藤・上野）

TEL：06-6944-6304

- 日本公認会計士協会近畿会と大阪商工会議所は、共同で作成している「非財務情報の評価チェックリスト」の改訂版を本日公表する。また、小冊子「経営に役立つ知的資産（非財務情報）30の課題」を新規に発刊する。
- 同チェックリストは、担保のみによらず、企業の成長性に着目した融資の拡大を目指し、平成18年にはじめて公表したもの。財務情報だけでは分からない企業の魅力（経営理念や事業の将来性、対外交渉力など＝「非財務情報」）を簡易に評価できるようにすることで、中小企業と金融機関とのコミュニケーションをサポートし、ひいては中小企業の資金調達を円滑化することを狙っている。公表以来、金融機関の従業員が既存融資先を訪問する際に携行するなど、同チェックリストの活用は徐々に進んでいる。
- 同チェックリストは「社内での意思疎通は図れていますか」「将来の成長分野への投資をしていますか」など、5分野30問の設問（4択式）から成っており、結果は得点化されるとともにレーダーチャートで表示される。今回の改訂ポイントは、金融機関サイドからの要望に応え、回答結果の得点を設問単位でも表記が可能となるなどの機能を強化していること。同チェックリストは、日本公認会計士協会近畿会ならびに大阪商工会議所のホームページ上で公開し、無料でダウンロードできる。
- また今回、同チェックリストの内容をわかりやすく解説した小冊子を発刊する。同冊子は、今後開催する非財務情報の活用に関する企業向けセミナーなどで、無料配布する予定。さらに、日本公認会計士協会近畿会ならびに大阪商工会議所は、中小企業の資金調達円滑化に向け、金融機関に対し、融資判断に際しての補完ツールとして、同チェックリストの活用を精力的に呼び掛けていく。

### <掲載URL>

- <https://www.jicpa-knk.ne.jp/download/download04.html>  
(日本公認会計士協会近畿会ホームページ)
- [http://www.osaka.cci.or.jp/hi\\_zaimu\\_ch/](http://www.osaka.cci.or.jp/hi_zaimu_ch/) (大阪商工会議所ホームページ)

以上

### <添付資料>

- ・「非財務情報（知的資産）の評価チェックリスト」のバージョンアップと小冊子「経営に役立つ知的資産（非財務情報）30の課題」の発刊について
- ・「経営に役立つ知的資産（非財務情報）30の課題」（小冊子）

平成24年4月19日

## 「非財務情報（知的資産）の評価チェックリスト」のバージョンアップと 小冊子「経営に役立つ知的資産(非財務情報)30の課題」の発刊について

日本公認会計士協会近畿会  
大阪商工会議所

### I 「非財務情報(知的資産)の評価チェックリスト」作成の経緯

2005年(平成17年)10月に非財務情報を企業評価に活用する参考指針として経済産業省から「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表され、同ガイドラインの活用により新たな資金調達のスキーム構築に役立つことが期待されていました。また、当時は金融機関と中小企業とのリレーション・バンキングが重視されておりました。

そこで、日本公認会計士協会近畿会と大阪商工会議所が、上記ガイドラインの内容に沿って、非財務情報（知的資産）に対する認識に対し、共同で金融機関及び中小企業にアンケートを実施し、その結果を踏まえて2006年（平成18年）10月に「非財務情報（知的資産）の評価チェックリスト」を作成しました。

その後、設問を46問から30問に絞り、設問の趣旨やその重要性の解説書を付加するなどの数回の改訂を経ました。この度2012年4月に当チェックリストの更なる使い勝手の向上を目指し、設問・解説における表現を整理するとともに、金融機関サイドからご要望のありました、回答結果の得点を設問単位でも表記することが可能となるなどの強化を図っています。

当チェックリストをコミュニケーション・ツールとして利用することで、金融機関は融資対象会社の財務諸表を補足、補完することが可能となり、より深い理解が得られることとなります。また、中小企業も財務諸表に表れていない自社の実力を金融機関によりよく理解してもらうことが可能となります。そして、同時に、当チェックリストの利用が、自社の強み・弱みを認識し、強みを活かし弱みを克服する経営を実践することの契機となります。

### II 小冊子「経営に役立つ知的資産(非財務情報)30の課題」について

非財務情報(知的資産)の評価チェックリストは、財務諸表に表れていないが、会社の本当の実力を測るために重要な項目、あるいは今後の事業経営に求められる重要な項目を30の説問に絞っています。そして、なぜこれらの項目・課題が事業経営にとって重要な意味をなすのかについて解説するものが小冊子「経営に役立つ知的資産(非財務情報)30の課題」となります。事業経営、とりわけ中小企業の事業経営に役立つことを期待する次第です。

### III 当チェックリストの構成

当チェックリストは、現在30の設問となっており、出題分野は以下の5つの分野に分かれています。

- ①経営スタンス・リーダーシップ  
⇒経営理念・事業計画・人材育成等
- ②選択と集中  
⇒事業の将来性・業績の把握と予測・成長への投資等
- ③交渉力・リレーションシップ  
⇒価格設定力・社内外のコミュニケーション能力等
- ④知識・イノベーション・スピード  
⇒新商品の開発力・意思決定・IT活用度等
- ⑤チームワーク・組織力・リスク管理・ガバナンス  
⇒コンプライアンス体制・ノウハウ共有化等

選択肢は全て 4 つとなっており、極めて簡潔な表現を使っています。そのため補足的に回答の各選択肢に簡単な説明文を付加しています。

#### IV 当チェックリスト活用により想定される効果

##### ①金融機関

- ・データ蓄積による与信管理の充実
- ・決算(財務)数値の補足・補完による融資判断の向上
- ・行員の能力レベル(目利き)の向上・平準化等

##### ②中小企業

- ・資金調達及び企業価値の向上
- ・PDCAサイクルの経営強化等

#### V 当チェックリストの利用手順とその画面

##### ① 会社の登録を行なう。

The screenshot shows a web-based registration form titled '新しい会社を登録する' (Register a new company). The form contains several input fields and dropdown menus for the following information:

- 会社名 (Company Name): 有限工業株式会社
- 代表者名 (Representative Name): 大塚 太郎
- 郵便番号 (Postal Code): 100-0001
- 事業内容 (Business Type): 製造業 (製造) | 地域: 東京都
- 設立 (Established): 1950年以前
- 従業員数 (Employees): 5月 | 100人以上
- 売上高 (Sales): 100,000万円 | 100万円以上
- 資本金 (Capital): 100万円 | 100万円以上
- 従業員数 (Employees): 10人~100人

At the bottom of the form, there are two buttons: a red 'キャンセル' (Cancel) button and a green '登録' (Register) button.

##### ②チェックリストを設問に対し回答を選択する。

The screenshot shows a checklist response screen with the following content:

1) 経営理念が社内に変更されていますか?

経営理念の普及が経営者層により、普及が十分行われていない

- 経営理念の普及が経営者層により、普及が十分行われていない
- 経営理念を普及化しているが、普及していない
- 経営理念を普及化していない
- 経営理念が定文化しているが、経営理念と一致していない

At the bottom, there are buttons for '経営理念を普及化' (Promote business philosophy), '確定を登録' (Register confirmation), and 'キャンセル' (Cancel).

On the right side, there is a 'OK' button and a list of questions with checkboxes for confirmation.

③回答の総合結果を確認する。



④回答の設問ごとの結果を確認する。

設問	得点	目標
従業員満足度の向上に努めていますか？ 従業員への意識向上や研修等により、満足度が向上していますか？	3	3
社員の士気向上に努めていますか？ 社員の士気向上に努めていますか？	2	3
顧客満足度の向上に努めていますか？ 顧客満足度の向上に努めていますか？	3	3
サービスの質向上に努めていますか？ サービスの質向上に努めていますか？	2	3
社員の能力向上に努めていますか？ 社員の能力向上に努めていますか？	3	3
社員の能力向上に努めていますか？ 社員の能力向上に努めていますか？	2	3

チェックをじめる

以上